

**基本方針及び設計条件**  
**【湯来地域における小中一貫教育校校舎新築工事に伴う基本・実施設計業務】**

## I はじめに

この設計条件等は、令和 7 年 3 月に策定した「湯来地域における小中一貫教育校の校舎新築に係る基本計画」に基づき、基本設計及び実施設計業務の必要な諸条件等を定めるものである。

## II 基本方針

### 1 事業目標

本施設は、小規模化（児童生徒の減少）及び校舎等の老朽化が進んでいる湯来地域の全ての小学校及び中学校（湯来東小学校、湯来南小学校、湯来中学校、砂谷中学校の計 4 校）を統合し、湯来地域ならではの魅力的な小中一貫教育を行うことができる学校を整備するものである。

本施設の整備に当たっては、児童生徒が小学校及び中学校の枠を超えた異年齢での活動や交流が活発に行えるとともに、主体的に学びに向かえるような工夫や、他者と協働した活動が行えるような工夫を取り入れた施設とする。

また、児童生徒の学習の場としてだけでなく、地域のコミュニティの拠点としての機能を発揮することに加え、児童生徒や地域住民が、地域への愛着と誇りを育めるよう、内部の木質化や緑化など自然豊かな湯来地域らしい施設とする。

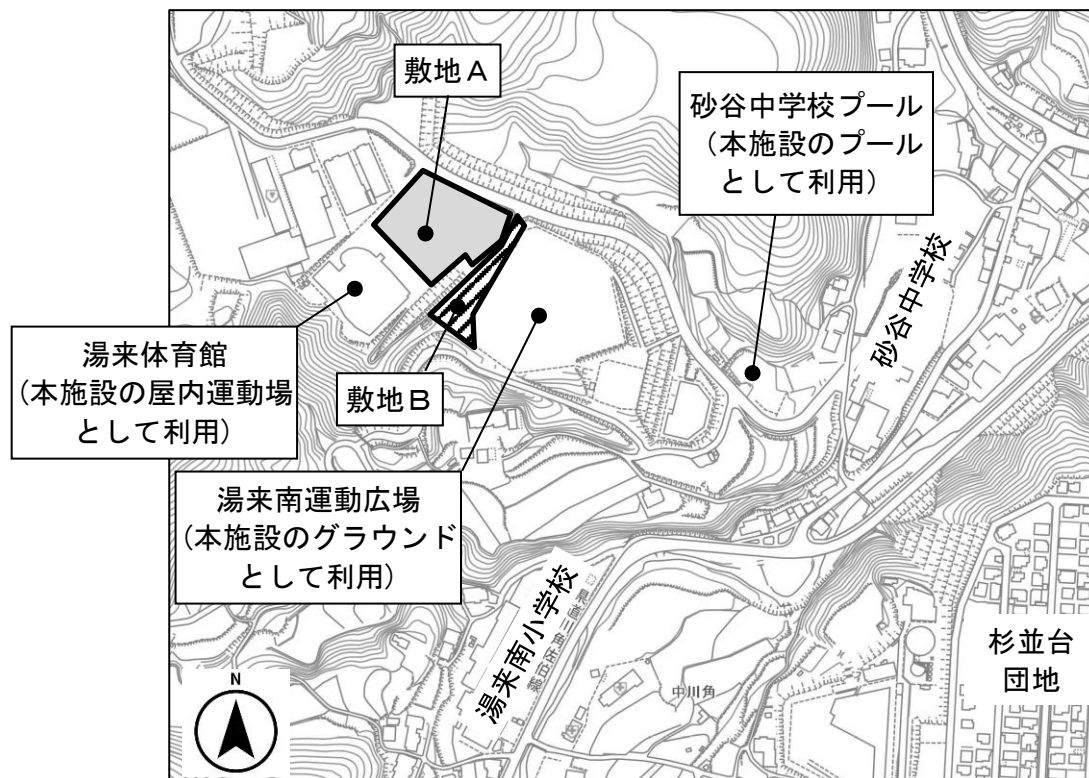
### 2 施設整備方針

- (1) 児童生徒が小学校及び中学校の枠を超えた異年齢での活動や交流を活発に行える施設
- (2) 廊下に多目的スペースを設けるなど多様な学習が行え、今後の教育活動の在り方に柔軟に対応でき、特別教室を活用しやすい配置にするなど、児童生徒の学びへの意欲や探求心、主体性を引き出すことができる施設
- (3) 9 年間を見通した系統性・連続性のある多様な教育活動を実現できる施設
- (4) 児童生徒がのびのびと運動できるような施設
- (5) 地域コミュニティの拠点施設として、地域住民が利用できる「地域活動室」を整備し、地域住民と児童生徒が交流できる施設
- (6) 児童生徒が安全・安心な環境の下で学校生活を過ごせる施設
- (7) 児童生徒や地域住民が、自然豊かな湯来地域への愛着と誇りを育める施設
- (8) 内部を木質化して自然の温かみを感じられる施設とするとともに、外部には地域活動と連携して活用できるスペース（ビオトープや菜園等）を設けて、自然と触れあえるスペースを確保する。

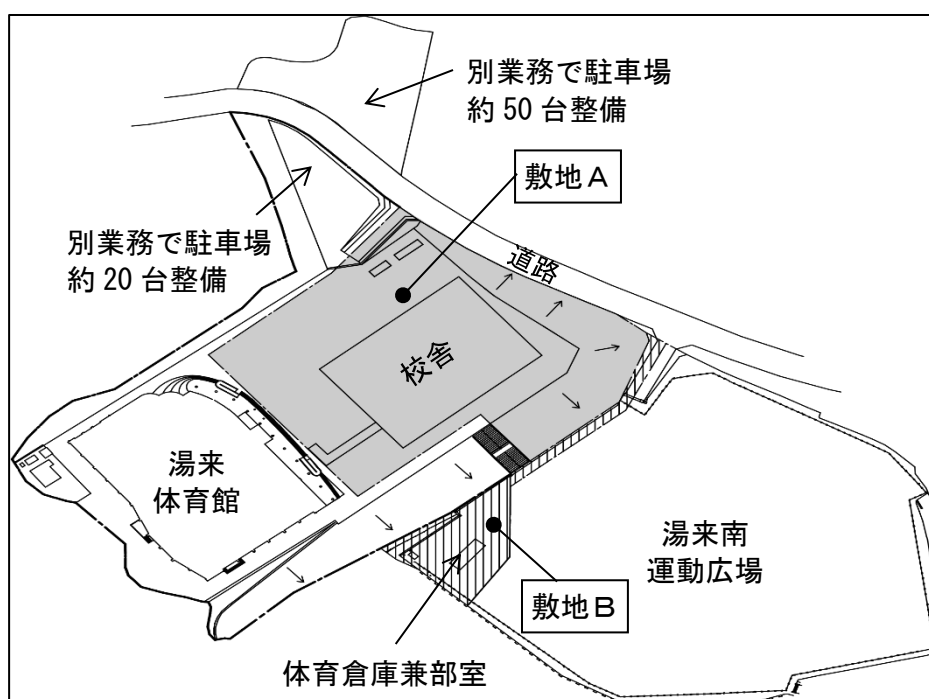
### Ⅲ 設計条件

#### 1 敷地の条件

- (1) 整備場所 佐伯区湯来町大字白砂
- (2) 敷地面積 敷地A約 7,690 m<sup>2</sup>、敷地B約 1,200 m<sup>2</sup>
- (3) 用途地域 準都市計画区域（建ぺい率：70%、容積率：200%）  
景観計画重点地区・一般区域（景観計画関係）
- (4) 附近見取図



#### (5) 配置図



※敷地A及びBの形状については、設計を進める中で、隣地を所有する所管部署等と協議の上、変動する場合がある。

## 2 施設の条件

### (1) 校 舎

- ・延 べ 面 積 約 6,200 m<sup>2</sup> (児童館及び地域活動室を含む)
- ・構 造 、 階 数 鉄筋コンクリート造 地上3階建て程度
- ・基本的性能等 後記「5」及び「6」のとおり

### (2) 附帯施設

- ・駐 輪 場 鉄骨造平家建て (10～15 台程度の駐輪スペース)
- ・ゴ ミ 置 場 鉄骨造平家建て 延べ面積約 15 m<sup>2</sup>
- ・渡 り 廊 下 鉄骨造2階建て (屋内運動場までの雨除け)  
※屋内運動場は別敷地のため、敷地を越境しない範囲までの整備
- ・プ ロ パ ン 庫 ガスを利用する場合に設置
- ・体育倉庫兼部室 鉄骨造2階建て 延べ面積約 150 m<sup>2</sup> (敷地Bに整備)

### (3) 外 構

- ・駐 車 場 平面式 60 台程度 (うち車いす使用者用 3 台)  
※別業務で別敷地に 70 台程度を整備予定しており、本業務と合わせて体育館利用者用に計 130 台以上を計画している。
- ・バ ス 転 回 場 スクールバス (中型バス程度) が旋回及び待機できる駐車計画
- ・囲 障 児童生徒の安全のため校舎周囲にフェンス等を設置
- ・遊 具 鉄棒、すべり台等の遊具を整備
- ・ビオトープ、菜園等 地域活動と連携して活用できるスペース  
※本業務ではスペースのみを確保する。実際の整備は地域活動で行うことを予定していることから、整備内容の技術提案はしないこと。

## 3 建設工事費

建設工事費は、40 億 3,775 万円 (税込み) を想定しており、原則、設計金額をこの工事費以下とすること。ただし、急激な物価上昇など特別の事情により、この工事費を超える場合は、別途協議の上、決定する。

## 4 その他の留意事項

### (1) 参考とする計画

湯来地域における小中一貫教育校の校舎新築に係る基本計画 (令和 7 年 3 月)

### (2) 留意事項

- ア 学校教育を進める上で必要な施設機能を確保するため、文部科学省が策定した「小学校施設整備方針」及び「中学校施設整備方針」を踏まえた施設とする。
- イ 既存公共スポーツ施設の「湯来体育館」及び「湯来南運動広場」は、学校専用ではなく、一般利用者と共用となるため、一般利用者を考慮した駐車場等を整備し、児童生徒の安全を確保できる計画とする。また、工事期間中も既存公共スポーツ施設をできる限り利用できるようにする。
- ウ 本敷地は、上下水の未整備地である。下水は、本業務で浄化槽を計画して対応することとし、上水は別業務で井戸を調査する予定としており、本業務で井戸ポンプ、受水槽等を計画して対応すること。また、浄化槽の設置については、重量のある車両 (ゴミ収集車等) の動線上にならないようにし、汚泥引抜等の維持管理を考慮して、なるべく北側道路に隣接させるようにすること。
- エ 多雪地域のため、屋根からの落雪やつららの落下によって、施設利用者に危険が生じないようにすること。また、軒樋を設置する場合は、雪の重みによって、損傷しないようにすること。

オ 本施設の整備に当たっては、補助対象となっている学校施設の面積を補助上限面積の 5, 8 5 3 m<sup>2</sup>未満で整備すること。

- ・校舎（児童館及び地域活動室を除く面積）＋駐輪場＋ゴミ置場＋渡り廊下＋プロパン庫＋体育倉庫兼部室（部室を除く面積）＜ 5, 8 5 3 m<sup>2</sup>

## 5 校舎の基本的性能等

項目		要求水準	特記事項
環境負荷低減性	長寿命	○	広島市学校施設長寿命化計画に基づくこと。
	適正使用・適正処理	○	
	エコマテリアル	○	
	省エネルギー・省資源	○	ZEB Ready を達成すること。
防災性	耐震	構造体	Ⅱ
		建築非構造部材	B
		建築設備	乙
	対津波		－
	対火災	火災時の避難安全確保	I
	耐風	構造体	Ⅱ
		建築非構造部材	Ⅱ
		建築設備	Ⅱ
	耐雪・耐寒	構造体	○
		外部空間、建築及び建築設備	○
	対落雷		Ⅲ
	常時荷重		○ 図書室、音楽室
機能性	ユニバーサルデザイン		○ 広島市公共施設福祉環境整備要綱の適合
	情報交流機能		Ⅱ ICT を活用した国際理解学習等
耐用性	フレキシビリティ		I 学級数の増減や授業の形態変更柔軟に対応できるよう考慮すること。
保全性	作業性		○ 清掃や点検のしやすさ
	更新性		○

※「Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ」、「A、B」及び「甲、乙」は、官庁施設の基本的性能基準等に定める性能の水準の分類を示す。「○」は、官庁施設の基本的性能基準等に定める性能の水準の「適用」を示し、「－」は、「適用外」を示す。

## 6 室等の概要等

室名	室の概要	想定面積 (m <sup>2</sup> )	特記事項
普通教室 (低学年用) 【空調あり】	児童の主な生活の場であり、ホームルームや授業全般を行う教室	64	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校 1～4 年生用に整備する。(各学年 1 クラス)</li> <li>・掲示スペースや収納スペースを十分に確保する。</li> <li>・ランドセルなどが収納できるロッカーを整備する。</li> <li>・新 JIS 規格の机、電子黒板、タブレット保管庫などを置くことができる広さとする。</li> </ul>
		4 室	
普通教室 (高学年用) 【空調あり】	児童生徒の主な生活の場であり、ホームルームや授業全般を行う教室	64	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校 5、6 年生及び中学生用に整備する。(各学年 1 クラス)</li> <li>・掲示スペースや収納スペースを十分に確保する。</li> <li>・新 JIS 規格の机、電子黒板、タブレット保管庫などを置くことができる広さとする。</li> <li>・特別教室への移動を考慮した配置にする。</li> </ul>
		5 室	

普通教室 (特別支援 学級用) 【空調あり】	障害の状態や特性等に応じ、多様な学習を行う教室	64 4 室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校 2 室、中学校 2 室の計 4 室整備する。</li> <li>・掲示スペースや収納スペースを十分に確保する。</li> <li>・低層階に配置することが望ましい。</li> </ul>
理科教室	実験や観察等を行う教室 及び器材等を保管する準備室	130 2 室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実験用の水栓や流しを整備する。</li> <li>・教員が演示実験をできる配置にする。</li> <li>・準備室に、薬品を安全に管理できる収納を設け、地震による落下等が起きないように配慮する。</li> <li>・小中学校で各 1 教室整備する。(準備室は兼用でも可とする。)</li> </ul>
多目的教室	多様な学習内容や形態に対応し、個別学習やグループ学習等を行う教室	130	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その他の教室へ転用できるよう考慮した設備や配置とする。</li> </ul>
プレイルーム	特別支援学級の児童生徒が多様な学習等の授業を行う教室	64	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援学級が利用しやすい配置にする。</li> <li>・その他の教室へ転用できるよう考慮する。</li> </ul>
音楽教室 【空調あり (準備室除く)】	歌唱や楽器の演奏等を行う教室	130	<ul style="list-style-type: none"> <li>・準備室を設け、多種類の楽器や楽譜等のための収納スペースを十分に確保する。</li> <li>・遮音性や防音性に考慮する。</li> <li>・小中学校で兼用することを考慮する。</li> </ul>
技術工作室	機械を使用し、工作を行う教室	130	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水栓や流しを整備する。</li> <li>・準備室を設け、収納スペースを十分に確保する。</li> <li>・機械用のコンセントを整備する。</li> <li>・小中学校で兼用することを考慮する。</li> </ul>
美術室	絵画や彫刻などを行う教室	130	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普通教室(高学年)が利用しやすい配置にする。</li> <li>・水栓や流しを整備する。</li> <li>・準備室を設け、収納スペースを十分に確保する。</li> </ul>
家庭科教室	調理や被服に係る実習を行う教室	130	<ul style="list-style-type: none"> <li>・準備室を設け、収納スペースを十分に確保する。</li> <li>・調理用のコンロや水栓、流しを整備する。</li> <li>・ミシン等のコンセントを整備する。</li> <li>・小中学校で兼用することを考慮する。</li> </ul>
生活科室	生活科の学習を行う教室	64	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普通教室(低学年)が利用しやすい配置にする。</li> <li>・その他の教室へ転用できるよう考慮する。</li> </ul>
図書室 【空調あり】	授業や休憩時に読書を行う教室	130	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書が日照により劣化しないよう配慮する。</li> <li>・コンピューター室と一体とし、メディアセンターとして整備する。</li> <li>・小空間やベンチ等により、児童生徒の居場所となり解放感ある空間を整備する。</li> <li>・受付カウンターを設ける。</li> <li>・地域利用を考慮した配置にする。</li> </ul>
コンピューター室 【空調あり】	コンピューターを使用する教室	50	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコンを使用するための環境を整備する。</li> <li>・図書室と一体とし、メディアセンターとして整備する。</li> </ul>
ふれあいひろば 【空調あり】	不登校児童生徒等の支援や個別学習を行う教室であり、居場所となる部屋	50 2 室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カウンセラー室と近接させる。</li> <li>・普通教室への動線と分けた配置が望ましい。</li> <li>・小中学校で各 1 教室整備する。</li> </ul>
カウンセラー室 【空調あり】	専門の相談担当者が児童生徒の相談を受けるための部屋	32	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒や保護者が個別に相談できるように空間を仕切る。</li> <li>・ふれあいひろばと近接させる。</li> <li>・外線電話を整備する。</li> </ul>

特別活動室 【空調あり】	少人数学習等の授業を行う教室	64 2 室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少人数指導に対応できるよう区画分けでき、ICT を活用した授業が行えるようにする。</li> <li>・その他の教室へ転用できるよう考慮する。</li> <li>・小中学校で各1教室整備する。</li> </ul>
校長室 【空調あり】	校長の執務及び来客対応	32	・事務室に近接させる。
事務室 【空調あり】	職員の事務スペース	32	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エントランスに近接させ、来客対応のための受付を設ける。</li> <li>・給湯室を整備する。</li> </ul>
印刷室	複合機を使用する室	16	・職員室に近接させる。
業務員室 【空調あり】	業務員の作業スペース	32	・1階に配置し、外から出入りできることが望ましい。
放送室	校内放送や非常放送等を行う室	16	・児童生徒の利用も考慮した配置にし、職員室に近接させる。
保健室 【空調あり】	保健指導、健康相談、救急処理を行うための室	64	・外から直接出入りできるようにし、運動場から近い位置の1階に配置する。
会議室	教員やPTA 等が打ち合わせを行う室	64	—
管理倉庫	器材等の収納スペース	32	・業務員室に近接した1階への配置が望ましい。
教材室	教科書等を保管する部屋	32 2 室	・職員が使用しやすい配置にする。
職員室 【空調あり】	教員の事務スペース	130	<ul style="list-style-type: none"> <li>・印刷室や休養室に近い場所に配置する。</li> <li>・開放的で快適な職場環境になるよう工夫をする。</li> </ul>
休養室 【空調あり】	教員の休養室	45 2 室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・更衣室を兼ね、男女別にする。</li> <li>・職員室に近接させる。</li> </ul>
給食配膳室 【空調あり】	食缶を置くスペース	64	・食缶等を搬出入がしやすいよう1階に配置し、外から直接出入りできるようにする。
共用部	エントランス	適宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受付カウンターを整備する。</li> <li>・情報コーナーなど地域に関する情報発信に活用できるスペースとなるよう工夫する。</li> </ul>
	バリアフリートイレ	適宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各階に整備する。</li> <li>・1階のみオストメイト対応とする。</li> </ul>
	トイレ	適宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒用として各階に整備し、便器の洋式化、床の乾式化、自動水栓とし、照明は人感センサーとする。</li> <li>・教職員用を職員室に近接させる。</li> <li>・児童生徒が清掃しやすい構造とし、明るい雰囲気になるよう考慮する。</li> </ul>
	エレベーター	適宜	・車椅子対応型とする。

	廊下		<ul style="list-style-type: none"> <li>・掲示スペースを十分に設ける。</li> <li>・児童生徒の居場所となるような小空間を設ける。</li> <li>・教室にロッカーを設けない場合は、廊下に十分な収納スペースを設ける。</li> </ul>
	多目的スペース	適宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>＜普通教室(低学年用)に面する廊下＞</li> <li>・個別学習やグループ学習など多様な学習形態に柔軟に対応できるスペースを確保する。</li> </ul>
	新世代型学習空間		<ul style="list-style-type: none"> <li>＜普通教室(高学年用)に面する廊下＞</li> <li>・少人数指導や ICT を活用した学習を行えるよう必要に応じて区画ができるなど多様な学習形態に柔軟に対応できるスペースを確保する。</li> </ul>
地域活動室 【空調あり】	地域住民が利用でき、児童生徒と交流するための室	130	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外から直接出入りできるよう1階に配置し、勝手口を設ける。</li> <li>・男女兼用のトイレを設け、流し台を設ける。</li> <li>・校舎に直接入れるよう出入口を設ける(セキュリティの観点から、先生等が校舎側から鍵を開けることを想定)。</li> </ul>
遊戯室 (児童館) 【空調あり】	球技や遊具等で身体を動かせるスペース	95	<ul style="list-style-type: none"> <li>・球技等が行えるよう天井を高くする。</li> </ul>
事務室・静養室 (児童館) 【空調あり】	指導員の事務スペース	32	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出入口を管理できるように1階に配置する。</li> <li>・各諸室を見渡せる配置が望ましい。</li> </ul>
図書工作室 兼集会室 (児童館) 【空調あり】	児童が読書や工作を行う室	32	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本等を収納できるスペース及び掲示スペースを設ける。</li> </ul>
児童クラブ 室(児童館) 【空調あり】	学童保育の室	64	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロッカー及び掲示スペースを設ける。</li> </ul>
倉庫 (児童館)	児童館専用の倉庫	7	
トイレ (児童館)	児童館用のトイレ	32	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女別とし、学校と兼用でも可とする。兼用の場合は、学校と児童館から直接出入りできるようにする。</li> </ul>
バリアフリー トイレ (児童館)	児童館用のトイレ	適宜	
渡り廊下 (別棟)	渡り廊下	適宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歩車分離のため、校舎2階から既存体育館までの渡り廊下を設ける。</li> <li>・一般利用者が渡り廊下に入れないように鍵付きのドアを設ける。</li> </ul>
体育倉庫 (別棟)	体育の授業や運動会で使用する道具を保管する室	70	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道具の出し入れが行いやすいよう1階に整備する。</li> <li>・敷地Bに整備し、野球やサッカー等の利用に支障がないコンクリート舗装された配置に整備する。</li> </ul>
部室 (別棟)	部活動の道具を保管し、着替えを行う室	14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育倉庫と合築し、5部屋程度設ける。</li> </ul>

※各室に必要な設備（流し、給湯設備及びガス設備等）は協議の上、決定すること。